

県リーグ最終節を勝利で飾れず、2部リーグ8位で終了(通算戦績2勝1分5敗)

2015年度千葉県レディースサッカーリーグ成績 第8節(最終節)

2015年度千葉県レディースサッカーリーグ ■2015/11/22現在成績

順位	2部リーグ	VIDAフ	ポニット	FOOT	NBS	VIDAユ	蘇我SC	BERYLLOS	ガッチャーニャ	LC成田	勝	負	分	得点	失点	得失	勝点
1	FC.VIDAフェリス	△	○	△	△	○	○	○	○	○	6	0	2	16	3	13	20
4	八千代ポニット	●	○	△	△	○	△	○	○	○	4	2	2	12	6	6	14
2	FOOTCRUSADERS	△	○	△	△	○	○	○	○	○	6	0	2	14	1	13	20
5	習志野BSCVIVACE	△	△	△	●	○	●	○	○	○	2	3	3	18	5	13	9
6	FC.VIDAユース	○	●	○	○	○	○	○	○	○	2	4	2	16	14	2	8
3	蘇我SCLレディース	●	△	●	○	○	○	○	○	○	5	2	1	10	9	1	16
9	東葛BERYLLOS	●	●	●	●	●	●	●	●	●	0	8	0	2	39	-37	0
7	千葉北ガッチャーニャ	○	●	○	○	△	○	○	○	○	2	5	1	7	12	-5	7
8	LC成田レディース&ミセス	●	○	○	○	△	○	○	○	○	2	5	1	7	13	-6	7

■11月22日、市川市・八幡グランド ■11名ぎりぎりながらレディースのみでスタメンを組める数少ない一戦。相手は習志野BSCVIVACE、勝てば順位も上がる可能性がある大事な一戦です。布陣はGK侑美花、DF左:花梨、SB:静香、絵里、DF右:愛里咲、ボランチ左:里菜、右:瑞穂、MFは左:瑞希、トップ下:佳穂、右:未来、1トップ:中塚の4-2-3-1です。

■前半:静香を最終ラインに下げ、立上がりは堅守速攻。前半6分、絶好のチャンスが成田に訪れますがミスで得点できず。前半14分、右サイドをドリブルで突破された後、パススルーで味方DFが騙されあっさり先制ゴールを許します。前半を0-0以上を目論んでいたLC成田も、佳穂を起点に攻めますが、大事なところでパスコースがなく、相手DFに囲まれ孤立気味。前半20分にも、同じく右サイドから突破され2点目を献上、0-2で前半を折り返します。

■後半:FWに未来をあげ2トップ、トップ下の佳穂を一枚下げて静香をあげて、4-3-1-2と攻撃モードにギアチェンジ。静香と佳穂で中盤を制し、未来の足で早い時間帯で点を返したいところ。2列目と3列目の間が空irikスクは高いが、佳穂と静香とでポジションしながら攻め切る布陣です。しかし、逆に薄い右サイドを再三攻められ、高い位置でのボールキープできない時間帯が続きます。何度かチャンスがありましたが、パスが繋がらず、静香が孤立気味。思うように攻められず、試合もそのまま0-2でタイムアップ。残念ながら大事な最終戦を勝利で飾ることができず、順位も前節快勝したガッチャーニャにも得失点差で抜かれてリーグ8位。来期に課題の残る一戦でもありましたが、毎試合ポジションが変わるなどの課題や問題を練習を通じて修正し、来期につなげたいと思います。



◇攻めるNBS、受けて立つLC成田のDF

◇ハーフタイム、立て直しの指示。2点のピハインドを跳ね返せるか。

◇竹中コーチの指示

番号	位置	選手	備考
1	GK	大竹 侑美花	成田国際OG
14	DF	大竹 愛里咲	成田国際OG
21	DF	小野瀬 静香	LC成田レディース
7	DF	横川 絵里	成田国際OG
17	DF	池田 花梨	成田国際OG
4	MF	宮本 里菜	LC成田レディース
9	MF	荒井 佳穂	修徳高校OG
3	MF	野口 瑞穂	千葉敬愛高
23	MF	田中 瑞希	成田国際OG
8	FW	松尾 未来	成田国際OG
18	FW	中塚 有紀	LC成田レディース



今日のMVP
池田 花梨選手
■パスカット率はチームNo1、相手ボールを奪とる意識が高い。今日は勝てなかったが明日につながるプレーを見せた。

■LC成田レディース2015(2015/11/22メンバーとスタッフ)

■LC成田ミセス・レディースと一緒にサッカーをやりませんか、連絡先は成田市サッカー協会女子部会まで
■連絡先・成田市サッカー協会・女子部会、■理事:山田裕美子 ■E-mail:yumiko6mama@yahoo.co.jp